



= 66 = 

## 浮島沼釣り場公園 昭和53年 3月 (中里)

現在の様子



供用開始：昭和53年4月1日

### ガキ大将に連れられて遊んだ場所

浮島沼釣り場公園は、小さいとき（昭和20年代）、ガキ大将に連れられ、近所の子ども10数人で遊んでいた場所でした。そのころ、池はまだ整備されていなくて、私たちはこの場所を『眼鏡』と呼んでいました。現在道路になっている池の北側には、3メートルも高い潮よけ堤防があり、そこに眼鏡のようなトンネルがあったからです。トンネルから池に水が流れ込んでいて、みんなザリガニ釣りをしたり、泳いだりしましたよ。池はすり鉢のようになっていて、深かったですね。池の周りはアシが生える湿地帯で、ここに土地を持っている人は渡し船を使ってアシを刈っていました。我が家のアシ原もここにあり、刈ったアシは牛を使ってミカン畑や茶畑に運んでいましたよ。今は行くことが余りなくなりました。今までは、公園のあたりを車で通ると、当時のことを思い出しますね。公園となったこの写真のころは、息子がここで釣りをしていましたよ。あと数年すると、今度は孫が遊びに行くかもしれませんね。昔と変わらず、これからもみんなに親しまれる場所であってほしいですね。



小さいころ、この公園のあたりで遊んでいた  
佐藤 利幸さん  
(中里)

### こちら編集室

今回の特集の取材に、私も少しお邪魔しました。その中で特に印象的だったのは、「登山は自己完結・自己責任で行うもの」という話でした。近年のトレッキングブームもあり、登山者はふえる一方。その反面では悲しい事故もふえています。

「入山する際は、山に対してお客様さん感覚ではなく、登山者としての自分の責任を自覚してほしい」という言葉も心に残りました。自然を愛しながらも、その厳しさを熟知している皆さん。だからこそ、この言葉には非常に重みがありますね。(一)

人口 261,690人 (前月比+12)  
男 129,533人 (+12)  
女 132,157人 (±0)  
世帯 96,667世帯 (+36) 1月1日現在  
編集・発行 富士市総務部広報広聴課  
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100  
☎0545-51-0123(代) ☎0545-51-1456

  
おしえて  
コアルふじ  
53-1111  
受付時間  
8:30~19:00

平成22年2月5日号 (毎月5日・20日発行)